

記入例

(第1号様式)

罹災証明申請書

(あて先) 南城市長

令和〇年〇〇月〇〇日

申請者 (世帯主)	住所 南城市〇〇字〇〇 〇〇番地 電話番号 〇〇-〇〇-〇〇
	(現在の連絡先) 同 上 電話番号 同上
	(ふりがな) 〇〇 〇〇 氏 名 〇〇 〇〇

窓口に 来られた方 (申請者と 同じ場合は 記入不要)	住所 同 上 電話番号 同上
	(ふりがな) 〇〇 △△ 氏 名 〇〇 △△ 申請者との関係 〇〇

罹災原因及び 住家の被害	令和〇年〇〇月〇〇日の 災害名(台風第〇号、大雨)による ☐ 浸水被害(☐ 床上 ☐ 床下) ☒ その他被害(以下に記入) がけ崩れによる土砂が室内に流入した
-----------------	---

被災住家の 所在地 (申請者住所と 同じ場合は 記入不要)	
---	--

※住家とは、現実に居住(世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。)のために使用している建物のこと(被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家)。

※被害認定調査を迅速に行うため、固定資産税課税台帳等に記載された建物の所在・地番、床面積、構造、図面等の情報を利用場合があります。

☒ 上記について、確認しました。

罹災証明書 の必要枚数	1 枚
----------------	-----

自己判定調 査同意欄 (希望する場合)	○自己判定調査では、被害箇所を撮影した写真等による確認をもって調査に代えるため、被災住家の写真等の添付が必要となります(現地調査は行いません)。 ○自己判定調査で交付できる罹災証明書は、住家の被害の程度が「準半壊に至らない(一部破損)」に該当する場合のみとなります。 ☒ 上記の事項に同意の上、自己判定調査を希望します。(写真を添付する)
---------------------------	--